

平成 29 年 8 月 2 日

各 位

上場会社名 株式会社郷鉄工所  
代表者名 代表取締役社長 林 直樹  
(コード番号 6397)  
問合せ先責任者 執行役員 若山 浩人  
(TEL. 0584-22-1124)

### 株式会社マキテックとの業務提携のお知らせ

当社は、7月24日の取締役会にて株式会社マキテック（愛知県名古屋市熱田区旗屋一丁目9番21号、代表取締役 大野裕幸）との間で業務提携を行うにあたり、基本取引契約及び商品販売委託契約の締結を7月27日に行うことを決定致しましたので、下記の通りご報告申し上げます。

#### 1. 契約の目的

当社と株式会社マキテックは従来より、コンベヤ部品の分野で取引がありました。コンベヤ部品以外の分野でも協調関係が進行中でまず第一弾目として仕入・販売に関して協力体制を敷く為に契約を締結いたしました。

株式会社マキテックは、ローラコンベヤ等を主力商品とするコンベヤメーカーのパイオニアであり、ベルトコンベヤを主力商品とする当社と、製造のための部品等に関して、重複しているものも数多くあります。

その重複した部品商品を、株式会社マキテックが当社に代わり仕入れる事により、ボリュームディスカウントを引き出す事が可能と判断し、コスト削減等の原価の低減が見込まれます。

また、両社の営業担当者が、双方の製品の営業を行うことによって、より幅広い製品ニーズを吸収することが可能となり、両社の営業力の強化につながる事が期待できます。

#### 2. 基本取引契約の骨子

基本取引契約に関する骨子は以下の通りです。

- ・株式会社マキテックは、当社が製作するのに必要な仕入れを当社に代わって行うことができる。
- ・当社は、株式会社マキテックの製品の仕入れを行うことができる。
- ・上記供給、仕入れに関しては、定められた料率の手数料を支払う。
- ・当社は、仕入れ代金の支払いに関して、翌月末に株式会社マキテックに支払う。

### 3. 商品販売契約の骨子

商品販売契約の骨子は以下の通りです。

- ・当社のカタログ標準製品（破砕機及び付属機器等）に関しては、株式会社マキテックを総代理店として販売いたします。
- ・当社は、株式会社マキテックの製品に関して、代理人としての販売をすることができます。

### 4. 契約期間

平成 29 年 9 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日

契約終了の 3 か月前までに申し入れがない場合は、自動的に契約期間の一年間延長となります。

### 5. 契約先の概要

(1)名称	株式会社マキテック		
(2)所在地	愛知県名古屋市熱田区旗屋一丁目 9 番 21 号		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 大野裕幸		
(4)事業内容	各種コンベヤ並びに、FA、ロボット等の各種物流流通機器、省力化機器の設計・製作・施工並びに同製品の販売。流通機器、側溝用製品（グレーチング）、PC カーテンウォール、駐輪システム、福祉用具、洗浄機、飲料水の販売、PV システム並びに周辺機器の設計・製造・販売、建材の製造・販売並びに建物の設計・施工		
(5)資本金	79 百万円		
(6)大株主および持株数	株主名	持株数	比率%
	真木 伸一	48,011	30.34
	株式会社マキテック	27,612	17.45
	真木 久代	20,126	12.72
(7)設立	昭和 49 年 5 月		
(8)決算期	3 月末日		
(9)上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	特になし。	
	人的関係	特になし。	
	取引関係	特になし。	
	関連当事者への該当状況	特になし。	

(10) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
純資産額	4,186 百万円	4,252 百万円	4,333 百万円
総資産額	15,796 百万円	17,971 百万円	18,135 百万円
1株当たりの純資産	32,047 円	32,551 円	33,171 円
売上高	23,149 百万円	25,542 百万円	23,867 百万円
営業利益	434 百万円	589 百万円	1,257 百万円
経常利益	346 百万円	542 百万円	1,302 百万円
当期純利益	213 百万円	92 百万円	1,190 百万円
1株当たり当期純利益	1,638 円	705 円	9,111 円

6. 日程

取締役会決議日	: 平成29年7月24日
基本取引契約書締結日	: 平成29年7月27日
商品販売委託契約書締結日	: 平成29年7月27日

7. 今後の見通し

現段階においては、本件が当期の業績に影響を与える期間は契約後の平成29年9月1日から平成30年3月31日ではありますが、当社の平成30年3月期決算に与える影響につきましては軽微であると見込んでおります。なお、業績見通しに変更がある場合には、速やかに開示いたします。

以 上